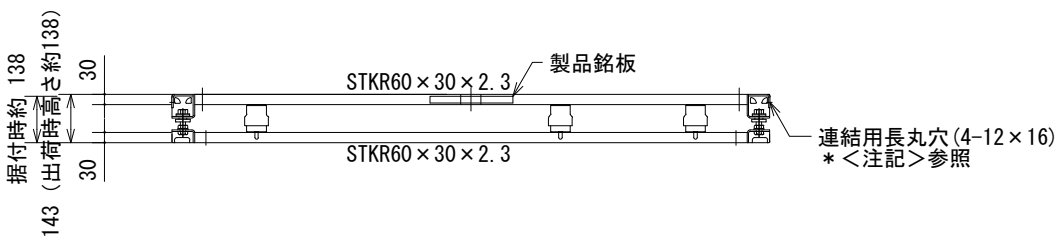
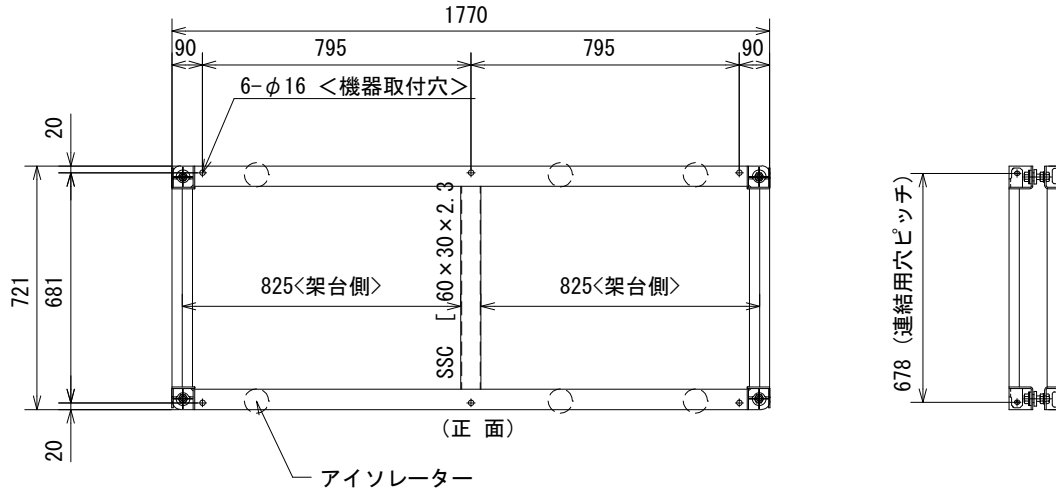
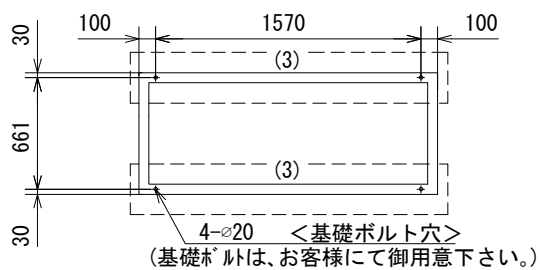


| | | | | | | | | | | | | |
|---|-----|------|----|----|---|--|--|--|---|--|--|--|
| ① | 年月日 | 訂正記事 | 担当 | 確認 | ② | | | | ④ | | | |
| | | | | | ③ | | | | ⑤ | | | |

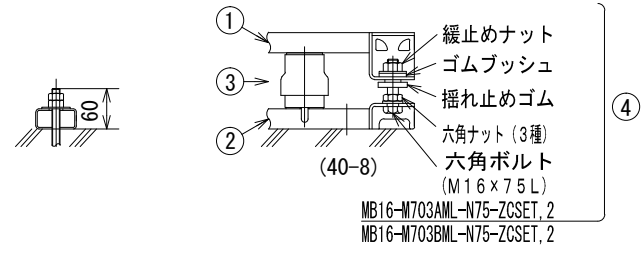
<外形寸法図>



<基礎ボルト位置>



<詳細図>



<防振台仕様> (総質量 約 32.7kg 架台 約 15.3kg)


- 表面処理：溶融亜鉛めっき
- ① 架台 STKR60×30×2.3
STKMR31×31×1.6
SSC [60×30×2.3
 - ② ベース STKR60×30×2.3
 - ③ アイソレーター コイルばね
6 ケ CMU70-098
 - ④ 耐震ストッパー (設計用震度) 水平 2.0, 垂直 1.0

<付属品>

- ◎ 機器取付六角ボルト M10×70L (2N, W, MW) ・ ・ 6セット
- ◎ 連結用六角ボルト M10×40L (UN, 2W) ・ ・ 2セット
- ◎ 連結用スペーサー (PB-SP-13) ・ ・ 2枚
- ◎ 基礎ボルト用丸ワッシャーM12用 (MW) ・ ・ 4セット

<注 記>

- * 防振台は全面を平滑な基礎で受けてください。
- * 機器据付後レベルが出ていない場合は、前後左右ともアイソレーターを傾いている側に移動させて下さい。
- * 図中 () 内の数字は、アイソレーターの数を示します。
- * 室外機本体間の隙間を30mmにて集中連続設置される場合のみ別途連結要領図を元に、隣接する防振台を連結固定してください。

| | | | | | |
|---|-------------------|----|----|----|----|
| 図名 スプリング防振架台 MOBМ-336D 外形寸法・構成表 | 型式 MOBМ-336D | | | | |
| | 図番 MOBМ-336D-B-00 | | | | |
|  YABUSHITA Air conditioning and refrigerating systems construction 株式会社 ヤブシタ | 尺度 | 単位 | 承認 | 製図 | 設計 |
| | NTS | mm | 藤原 | 大倉 | 志田 |
| 製作日 | 2016.09.12 | | | | |